

# プログラム①『つぼ網漁見学・里海の漁法学習会』

- ◆日時：10月15日(土) 10時～12時
- ◆内容：定置網(つぼ網)⇒漁師さんによるつぼ網漁を見学、魚の選別体験
- ◆持ち物：長靴、よごれてもよい服



つぼ網漁イメージ

日生が『アマモ場再生活動発祥の地』として、今や全国にその名を知られるようになったのは、約30年前に、つぼ網漁を行う漁師さんと当時青年部の若手漁師さんがアマモ場再生活動を始めたのがきっかけです。

『つぼ網漁』は、魚の通り道に網をかけ、アマモ場に集まる魚などを漁獲する、魚の生態を上手く利用した、いわば”究極の待ちの漁法”と言えます。

それは、獲りすぎないことで海からの恩恵(おこぼれ)をいただくという、

【里海】の最も肝心な概念に通じています。その漁法を見学・学習します(魚の持ち帰りはできません)。

◆参加費：1人500円(年齢関係無)。当企画につきましては、おかやま環境ネットワーク個人会員の特典はありません。

# プログラム②『アマモ種選別・アマモ種まき体験』

- ◆日時：10月15日(土) 13時～15時
- ◆内容：アマモ種選別体験、船に乗ってアマモ種まき体験
- ◆持ち物：ビニール手袋、長靴、よごれてもよい服



アマモ種まきイメージ

アマモは、水質を浄化する作用があるとされ、海の汚れの原因となる窒素やリンを吸収します。また、密集するアマモ場になると、海洋生物の産卵場や稚魚の成育場所にもなります。

そのアマモ場の保全活動を通し、海洋資源の保全につなげる一歩として

「アマモ種選別体験・アマモ種まき体験」を実施します。

◆参加費：無料

## ※以下は両企画とも共通

- ◆集合・受付場所：日生町漁業協同組合前(備前市日生町日生801-4)、受付は開始15分前から
- ◆対象：小学5年生以上、小中学生は保護者同伴、大人のみ参加可、野外活動可能な方。
- ◆定員：各20名 ※現地集合、応募者多数の場合は抽選。抽選の結果、及び当選者には詳細案内を郵送します。
- ◆申込：9月30日(金)までに下記参加申込書を郵送、FAX、Eメールのいずれかでお申込ください。
- ◆その他：雨天決行、強風時や警報発令時は中止。

申込後のキャンセルはご遠慮ください。両企画参加の方は昼食持参、現地買物可。

◆主催：(公財)おかやま環境ネットワーク里海づくり推進部会、生活協同組合おかやまコープ

公益財団法人おかやま環境ネットワーク 〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 (オルガ6階)

Tel・Fax：086-256-2565/携帯電話：070-2355-1420

E-mail：kankyounet@okayama.coop HP：http://www.okayama.coop/kankyounet/

※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外の使用や第三者への開示などとは行いません。



..... 切り取り .....

## 『つぼ網漁見学・アマモ種選別種まき体験』参加申込書

参加希望企画名 (○をしてください)			つぼ網漁見学 ・ アマモ体験 ・ 両方			
代表者	フリガナ	年齢	歳	電話番号		
	氏名			携帯番号		
	住所	〒				
フリガナ	年齢	フリガナ	年齢	フリガナ	年齢	フリガナ
氏名	歳	氏名	歳	氏名	歳	氏名

※記入漏れの場合受付できませんので、全項目漏れなく記入してください。